

ブラッドパス

THE
BLOOD
PATH
RPG

世界観サマリー

■『ブラッドパス』とは

『ブラッドパス』は現代世界を舞台に、“血契”という特別な契約を結んだ人間と吸血鬼が、業血鬼という恐るべき敵と戦いを繰り広げる物語を体験するゲームです。

■基本用語

きゅうけつき
吸血鬼

人間の血と精氣を吸う、人ならざる存在です。不老不死であり、日光をはじめとする一部の弱点以外では死にません。日本にも古来より存在し、“鬼”と呼ばれてきました。

こうけつき
業血鬼

吸血鬼が大量の人間の血、もしくは特別な感情を抱いた人間の血を致死量まで吸って転化した存在です。“根源”と呼ばれる衝動に従って行動し、どんな犠牲も顧みることはありません。あらゆる敵対者を無力化する“血戒”という力を持っており、人間も吸血鬼も対抗できません。

たいおにそしき
対鬼組織

人間が秘密裏に結成した対吸血鬼・業血鬼組織の総称です。警察内に設立されたSID、日本古来の鬼狩り集団・斬鬼衆、聖皇庁異端改宗室などが存在します。

ブラッドパス

血契を結び、血盟となった者たちの間に形成される精神的な繋がりをブラッドパスと呼びます。行動を共にし、交流することでブラッドパスは強くなり、血と魂に根差す力——“血威”を使えるようになります。

ちぎり
血契

人間と吸血鬼が結ぶ、特殊な契約です。血契はどちらかが死ぬまで解除されません。血契を結んだ者をまとめて“血盟”と呼びます。血盟となった者たちは業血鬼の“血戒”の影響を受けません。

血契を結んだ人間は身体能力が向上し、感覚の鋭敏になります。ただし、記憶や感情、感覚の一部などを喪失します。

血契を結んだ吸血鬼は、血盟となった人間以外から血を吸うことができなくなります。ただし、日光をはじめとする弱点を克服できます（程度に個体差はあります）。また、血契の際に、人間に“約束”を結ばせることができます。

じゅうこんしや れんけつき
重痕者と連血鬼

血契は基本的に一対一ですが、“重痕者”と呼ばれる、複数の吸血鬼と血契を結べる人間もいます。吸血鬼から見て、同じ人間と血契を結んだ吸血鬼を“連血鬼”と呼ばれます。

血契と血盟図解

